

柳川市適応指導教室

# 「ありあけ」

場所：柳川市大和町鷹ノ尾151-2 雲龍の館(東館)

電話 76-1216 FAX 76-1286

※ 保護者や児童・生徒の方からの学校への行き辛さに関するご相談も受け付けます。  
相談内容によっては、学校教育支援センターをご紹介する場合があります。

## ◆◆◆◆「ありあけ」とは◆◆◆◆

精神的、心理的な理由で登校できない小学校の児童や中学校の生徒を対象に、よりよい生活習慣を身につけ、集団への適応能力を伸ばし、基礎学力の定着を援助しながら、児童・生徒の学校復帰を支援するために設置されています。

これまで多くの児童・生徒が学校復帰や高校進学を果たしています。気軽に体験してみませんか。



個人の学力に応じた学習支援



学校復帰のための教育相談

## 「ありあけ」で行なっていること



スポーツやレクリエーションなどの体験学習



集団生活への  
適応支援

一歩踏み出してみんなと楽しい時間を過ごしてみませんか！  
きっと何かが見つかることでしょう。

## 「ありあけ」では・・・

- \* 「ありあけ」への出席により、生活リズムを安定させます。ここでの一日の流れは右の表の通りです。なお、一人ひとりに応じて柔軟に対応することを常に心がけています。
- \* 「ありあけ」に出てきた日は、学校への「出席」と同じ扱いをします。
- \* 基礎的・基本的な学習を各自のペースで進めていきます。学習内容は一人ひとりに応じて柔軟にします。ゆっくり、じっくり、自分のペースで取り組みます。そして、学校に復帰したときの学習面での不安を軽くします。
- \* 学習内容を自分で計画し、指導員の指導のもとにやり遂げることを通して達成感を味わい、自己決定力、自主性、自立の心を養います。
- \* 軽スポーツ、野外活動、芸術活動など、さまざまなふれあい体験活動を通して、心身のバランスを整えます。同時に、小集団での遊びや活動を通して、自分を表現する力を身につけていきます。
- \* 教育相談により、本人、保護者の心理的安定を図ります。
- \* 保護者、学校と密に連絡を取り、学校復帰の支援を行なっていきます。
- \* 「ありあけ」に慣れてきたら、状況をみながら少しずつ、チャレンジ登校、学校での行事参加等を取り入れていきます。

指導員は、楽しく安心して過ごせる居場所づくりに努め、児童・生徒が一日も早く学校へ行けるように手助けします。